

公認プール測量結果一覧表 (光波測距儀用)

様式 24-4

1. プールの名称
 2. 測量条件 日時 20 年 月 日 時～ 時
 天候 気温 (T) ℃

加盟団体名	
公認測量者署名	印

(基準点間の測量は光波測距儀による)

光波測距儀メーカー

型 式

検査機関名

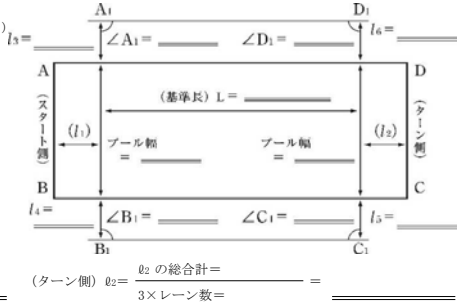
検査証明年月日

* 検査証明書は1年以内のもので写しを添付のこと

3. 基準点、寸法および四隅の角度 (二重アンダーライン上に数値を記入すること)

① A₁ D₁ (=B₁ C₁) の測定値=24.600m
 (50mプールにあっては49.600m) (実施要領 2-③参照)

② A₁ D₁ = _____ m
 B₁ C₁ = _____ m
 基準長 L = (A₁ D₁ + B₁ C₁) / 2 = _____ m



- ③ l_1, l_2 の計算
 (スタート側) $l_1 = \frac{l_1 \text{の総合計}}{3 \times \text{レーン数}} = \underline{\hspace{2cm}}$
 (ターン側) $l_2 = \frac{l_2 \text{の総合計}}{3 \times \text{レーン数}} = \underline{\hspace{2cm}}$

- ④ 四隅の角度

測 角 点	角 度 (° ' ")
∠A ₁	
∠B ₁	
∠C ₁	
∠D ₁	

- ⑤ プール長 (各レーンごとの l_1 および l_2 のそれぞれの最大値に○、最小値に△をつけること。赤色マーク)
 測定点①の $L+l_1+l_2$ はターン側にスタート台がある場合は、25.000m～25.010mまたは50.000m～50.010mとなる。
 なお、タッチ板を付けないターン側スタート台は端壁より突き出さない

レーン	スタート側		ターン側		L+l ₁ +l ₂	レーン	スタート側		ターン側		L+l ₁ +l ₂
	測定点	l ₁	l ₁ -l ₁	l ₂			l ₂ -l ₂	測定点	l ₁	l ₁ -l ₁	
0	①					5	①				
	②						②				
	③						③				
	④						④				
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=			
1	①					6	①				
	②						②				
	③						③				
	④						④				
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=			
2	①					7	①				
	②						②				
	③						③				
	④						④				
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=			
3	①					8	①				
	②						②				
	③						③				
	④						④				
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=			
4	①					9	①				
	②						②				
	③						③				
	④						④				
	最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=							最凸部のl ₁ +③のl ₂ +L=			